羅針盤 R4(2022)年度-No.29

令和 4年4月1日(金) 昭島市立拝島第二小学校

令和4年度チーム拝二小のスタート!〜仕事とは〜 校長 小 瀬 和「人との関わりは『一期一会』で」「健康・家族第一」「チームビルディング拝二小」学校は失敗するところ! 教室は間違えるところ! 授業は子供が主人公! 誰一人取り残さない!子供の成長を教育活動のど真ん中におく! One for all. All for one. ONE TEAM. チーム拝二小

仕事とは:「仕事とは自分の人生を刻んでいく道程なのである。一方で仕事は面白さややりがいを感じたり、成功や挫折を経験したりする中で一人一人の人生を方向付けていく。」「仕事とは、他者との関わり合いの中で、自分の人生を刻んでいく道程なのである。」

「一期一会」を大切に!

東京都の小学校は約1,300校あります。教職員に至っては、約33,000人もいます。その中で、私たちが出会えたことは、奇跡であり、ひとつの縁ではないでしょうか。

この奇跡的な出会いを、「一期一会」と捉えてほしいと思っています。

「一期一会」について、その語源を調べてみると、「一生に一度の出会いであり、二度とない」という意味で、だからこそ「出会いを大切にしよう」ということだそうです。しかし、さらに掘り下げてみると、「同じ人と会っていても、その「会うということ」は、もう二度とはこない。つまり「毎回の出会い」が異なるものであり、決して同じものではない、もう二度とは巡っては来ない「貴重なものである」という意味です。

共に、教職員との出会いを、子供たちとの出会いを「一期一会」として捉え、共に誠意 をもって尽くしてまいりましょう。

自分と家族の健康を第一優先で! 明るく、爽やかな風になってください!

教職員の皆さんには、何と言っても、自分自身の健康、家族の健康を第一に考えてほしいです。

子供たちは、教職員の皆さんの姿をみて育ちます。姿というものは怖いもので、そのときの気分・感情・思いなどの精神状況が意識的にせよ、無意識的にせよ、如実にあらわれてしまいます。子供たちは、その状況を瞬時に察知し、影響を受けます。

ですから、皆さんが「明るく、爽やかな風」になって子供たちを取り巻くためには、皆さん自身や家族の健康が必要不可欠です。健康であってこそ、「明るく爽やかな風」になることができるのです。もし健康等への憂いが少しでもあれば、遠慮なく申し出てください。皆さんには、子供たちにとって「明るく、爽やかな風」であってほしいと思います。

チームビルディング拝島二小の創造!

共に、チーム拝二小を創っていきましょう(チームビルディング)。「自らの人生を自らの力で切り拓き、これからの社会の創造を担う人材を育成する」(共通の目的) ために、「学校は失敗するところ! 教室は間違えるところ! 授業は子供が主人公! 誰一人取り残さない」(教師のスタンス) を基本的スタンスとして、「子供の成長を教育活動の、ど真ん中に!」(判断基準) おいて、カリキュラム・マネジメント及び授業により、「未来志向の学校」(学校像)を創造していきましょう。さあ、今日から皆さんの英知を結集して、新たな「チーム拝島二小」を築いていきましょう!